



平成30年度 海南市立亀川小学校スクールプラン

海南市学校教育目標

- 1、確かな学力を育成する
- 2、豊かな心や感性を育む
- 3、健康でたくましい心と体を育てる
- 4、社会の一員としての自覚を育てる
- 5、教育における重要課題の解決に取り組む
- 6、学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

【学校教育目標】

いいちえ いいあせ いいころ

【めざす児童像】

- ・ しっかり学ぶ子
- ・ がんばる たくましい子
- ・ 思いやりのある やさしい子



児童の実態

- ・ 素直で優しく、一生懸命努力する
- ・ 落ち着いて学習に取り組める
- ・ 時間や規則を守り、何事にもまじめに取り組む
- ・ 仲間と協力して活動できる

保護者・地域の願い

- ・ 学習意欲をもった子に育ててほしい
- ・ 相手の気持ちがわかる子どもに育ててほしい
- ・ 元気に挨拶ができる子に育ててほしい
- ・ ふるさとを愛する子に育ててほしい

重点目標

確かな学力の向上

- 学習習慣の確立
- ◎基礎基本の定着
- 自ら学び自ら考える子の育成
- 家庭学習の定着

豊かな心の育成

- ◎道徳教育の充実と人権意識の向上
- 共感的人間関係の育成
- 児童の「絆づくり」の推進と支援

健やかな体の育成

- 健康で安全な生活習慣の定着
- ◎運動習慣の定着と体力向上
- 危機管理（危機回避）能力の向上
- 食育の推進

信頼される学校

- 家庭・地域との連携
- ◎亀川中学校・亀川幼稚園との連携
- 地域の資源活用の推進

具体的な取り組み

- ◎「亀川小学校基礎基本3か条」を徹底した授業を行う。
- 個に応じた指導の充実を図る。
- わかる・魅力ある・楽しい授業をめざした指導方法のあり方を研究する。
- 家庭学習のてびきを活用し、家庭学習の定着・充実を図る。

- ◎全教育活動において、道徳教育の充実を図る。
- 思いやりの気持ちや自己有用感を高める。
- 奉仕・勤労生産活動、体験的な学習を通して、ゆたかな心を育てる。
- いじめの防止と早期発見、解決に努めると共に、よりよい人間関係を築く力と問題解決力の育成を図る。

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。
- ◎体力・運動能力の向上をめざし、指導方法の工夫・改善を図る。
- 体育以外にも県チャレンジキングに参加したりして、体力の向上を図る。
- 登下校指導、交通安全教室、各種避難訓練を計画的に行い、危機管理（回避）能力を育成する。
- 養護教諭、担任、栄養士らが連携して食育、健康教育の充実を図る。

- 学校公開、HPの更新、学校だより等で積極的に学校の情報を発信する。
- ◎亀川学園的な連携を推進・充実する。
- 授業のゲストティーチャー、図書ボランティア（読み聞かせ・整理）、総合的な学習の時間等の人材や、地域の自然・文化を積極的に活用する。
- 地域ふれあい活動への積極的な参加を促す。

指標

- 授業がよくわかり楽しい。
(児童90%)
- 学習ルールや学習習慣が定着している。
(教師90%)

- 学校が楽しいと感じる
(児童90%)
- 地域教材（「心のとびら」等）の活用
(教師100%)

- 朝ごはんを食べた
(児童100%)
- 運動するのが好き
(児童90%)

- 学校の様子がよく伝わった。
(保護者90%)
- 亀川学園的な連携が具体的に実践できた。
(教師90%)

◎・・・特に重点的に取り組むこと